

個人情報発信について！

提案のきっかけ

(1) 私達の経験と、調べて分かったこと

個人情報が出た事件をニュースで見たことがないだろうか。私達のグループではみんながこのようなニュースを見たことがある。インターネットで調べてみると、インターネットや学校の裏サイトで人を傷つけたり傷つけられる人が多くいる。その原因は、外部からのサイバー攻撃による「ウイルス感染・不正アクセス」やいじめだ。

(2) 解決したい課題

個人情報が出ると、企業と個人それぞれに様々な被害が発生する。ときには、企業は法的なばっそくや損害賠償責任を負うことだけでなく社会的信用の低下や業務効率の低下などの損失を被る事がある。一方個人は不正利用や詐欺被害プライバシー侵害などの被害に遭う事があるので私達の保護者にもこの課題を解決する方法を提案したい。

2、提案

「個人情報の発信の仕方を考えよう」

みんなとつながれて便利なインターネットやSNSだからこそ情報の発信の仕方に気をつけるという意識を持つことを提案する。なぜなら、SNSでは軽い投稿でも自分や他の人に害を及ぼす危険があるからだ。具体的には次の2つを提案する。

- (1) SNSなどで家の近くをうつす場合は背景をぼかす。ぼかし無しで、家の近くをうつしたら背景から場所を特定されるから背景をぼかす。
- (2) 個人情報の管理をする。情報漏えいを防ぐため、利用目的を明確にし、安全な場所に個人情報を保管するなど、工夫する。

このように発信の仕方を考えるだけで、必要最低限の情報に留め、場所や家の特定などをされずにSNSなどを安全に使用することができるのだ。みんなが気をつけると事故や問題もへり、みんなが気持ちよくインターネットやSNSを利用できるだろう。

3、まとめ

SNSで情報を発信するときは、自分や他の人に被害のないように発信ができているか、情報を必要最低限に留めているか、発信する場所や自分の投稿を注意深く見直して見よう。このように、情報を発信するときは、自分や他の人の被害の出ないような内容を心がけよう。

参考
インターネット

ALSOK SNSトラブル 炎上、いじめ、個人情報流出被害の合わない対策とは？